を開催しました



東北エネルギー懇談会では3月14日(木)、アートホテル青森(青森市)で「レディースエネルギーセミナー」を開催。昨年に 続く2回目で、青森県内の女性約50名にご参加いただきました。第1部の基調講演では(一財)日本エネルギー経済研究 所の山下ゆかりさんより、世界各国の事情に応じながら脱炭素を加速させる必要性や、日本の課題などについて解説いた だきました。第2部のパネルディスカッションでは、地元のフリーアナウンサーをファシリテーターに、山下さんと、むつ市、

ネルギ

·事情、

話題をはじめ、 開催されたG7

-部では、

八戸市にお住まいのパネリストが地球環境に優しい暮らし方について意見交換を行いました。

された「COP28」では、 パリ協定に基づい

と解説

しました。

作り方、 デュ ネルギ 元では上振れ は生き残れない中、 ブ)*ーに取り組んでいることにも触れ、 CO°削減策として、 なぞるように削減が進んできたも れたことが中心的テーマとなりました。 ついて進捗状況を評価する「グロー た各国の温室効果ガス削減目標(NDC)に とを解説 ついて、 .トックテイク(GST)Jが初めて実施さ さんは日本のエネルギ ・ス、リユース、 2030年46%減に向けて計画を じま 使い方を整えようとしているこ 資源がない日本は、 している現状を説明。 新しいエネルギ リサイクル 4つの「R」技術(リ ・温暖化政策に 従来技術で のの、 ij また、 バル Δ

足

ェ

の

の「メンテナンスサロンあおいとり」代表・杉

基調講演終了後の休憩時間では、

む

つ市

ですが、

り 演。 場では、「ハンドケアは ジを体験しました。 さなどに効くマッサ や眼精疲労、 山千春さんが講師とな ハンドマッサ 参加者は、 手指のツボを押す 心のつら - ジを実 肩こり 会



「 手 簡単に覚えられそう」 がポカポ カ

> 体全体がすっきり。 た」と喜ぶ声が聞かれました。 リフレッシュできまし

第2部:パネルディスカッション

ネルギ ディスカッションを行いました。 さった杉山千春さん、八戸市の食育料理家・ タイムでハンドマッサ 稲葉みどりさんをファシリテー なぎさなおこさんが、「私たちの暮らしとエ 1部講師の山下ゆかりさんとリフレッシュ 第2部では地元フリ ―、地球環境問題」をテーマにパネル ジを教えてくだ ・アナウンサ タ に 第 0

があり、 が、風力発電は風が吹く日と吹かない うか」と質問。山下さんは「増えていきます ない風力発電は今後も増えていくのでしょ 設備がたくさんあります。CO゚を排出 力発電で発電量を調整しているのが現状 杉山さんは「私が住む下北には風力発電 、温暖化の原因となるCO゚の排出 発電量が変動します。日本では火 が課題の一つ。今後 日 し

買い替えた例を上げ20年ぶりに冷蔵庫を ね」と解説。なぎささん 術にも期待したいです 中に埋めるCCS はC○℃を回収して地 問。山下さんは、自身が る節電方法について質 からは家庭ですぐでき 技



司会・パネルディスカッション 「メンテナンスサロン ファシリテーター

稲葉 みどり氏 平成12年11月から10年間FMアッ プルウェーヴでパーソナリティを 務める。その後、青森でフリーア ナウンサーとして活動。現在はFM 青森にレギュラー出演中。MC業

とパーソナリティを兼務しながら、

時にライター業も手掛ける。

あおいとり」代表 杉山 千春氏

むつ市で出張・出店スタイル のメンテナンスサロンを経営。 もみほぐしや筋膜リリーススト レッチ、オイルトリートメントな ど幅広い施術を行う。



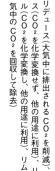
なぎさ なおこ氏

株式会社フードコミュニケーショ ン代表取締役。八戸市在住。食 育料理家としてテレビ番組で料 理コーナーを担当。全国各地の 店舗プロデュースやコンサルティ ングにも携わるなど幅広く活躍。

セミナ 題の今とこれからについて、学びを深め 要」とコメント。エネルギー に関心を払いつつ、我々一人ひとりが身近 でできる様々な取り組みを行うことも必 たちの暮らしを守ること。世界全体の流れ するとともに「地球の環境を守ることは私 となりました。 と地球環境問 る

)、マネジメント(エネの使用を制御する)、イット(無駄なエネルギー

食育料理家



なが メント」※2の4つの省エネポイントを紹介 ら「カット・シフト・チェンジ・マネジ

できたことは非常に注目すべき点だった」 目指すことを世界の共通認識と 速にも言及した本サミットの中で、 可能エネルギーの導入目標が明示される さんは、「各国の事情に応じた多様な道筋 いてお話をいただきました。 日本が議長国となった「G7広島サミッ 洋上風力発電や太陽光発電などの再生 地球も大事~」をテ 2035年までに6%削減する目 アラブ首長国連邦・ドバイで開催 世界全体の温室効果ガス排出 化石燃料の段階的な廃止の加 ·9年度比で2030 日本の課題や役割などにつ 世界の気候変動の対応やエ 山下ゆかりさんが「暮ら 広島サミットやCOP ・ボンニュ マに講演。 年までに して合意 -ラル)を 28 昨年 済産業省、環境省等の委員を歴任。 の ŧ

標が掲げられました。

とともに、

ネッ

・ゼロ(カー

43 %

量を20

ト」では、



(一財) 日本エネルギー経済研究所 常務理事

山下 ゆかり氏

(一財)日本エネルギー経済研究所常務理事 計量分析ユニット担当。国際エネルギー機関(I EA)、APEC、ERIA、IPEEなど、エネルギー分 野の国際協力で活躍。国際会議等での講演・ モデレーターの経験豊富。2020年国際エネル ギー経済学会会長、2021年Executive Vice Presidentを経て2022年以降は同学会Past President。国内では原子力小委員会を含む経

25 ひろば 524号